

株式会社アプリックス： 2010年12月期当期純利益予想の上方修正を発表 営業利益・経常利益においても黒字化の見込み

2011年2月14日

株式会社アプリックス(東証マザーズ:3727、本社:東京都新宿区、代表取締役:郡山龍、以下「アプリックス」)は、これまでの業績予想を上方修正し、当期純利益を2億上乗せで達成する見通しであることを発表しました。さらに営業利益・経常利益・当期純利益全ての黒字化も達成する見通しです。

国内外の携帯電話市場が急速にスマートフォンシフトしていく中、アプリックスはいち早く対応し、新製品の emblend の出荷台数を順調に伸ばすなどの成果を上げ、2010年通期連結業績予想を売上高 9,446 百万円、営業利益 211 百万円、経常利益 163 百万円、当期純利益 333 百万円といたしました。

市場では、国内・海外の通信事業者、携帯端末メーカーはもとより、LSI、液晶パネルなどの部品メーカーもこぞってスマートフォン市場対応に注力しており、この流れは今後も確実に進んでいきます。また、対応する国内・海外のコンテンツ・サービス等市場も確実に変革・拡大が見込まれています。

アプリックスは、今後も引き続きグループ各社の要素技術を高い次元で融合し、市場の需要に先駆けて製品・サービスを提供していくことで、ソフトウェア基盤技術ならびにコンテンツ・サービス等事業においてより収益性の高い企業集団の実現に努めてまいります。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

■株式会社アプリックスについて

世界中の人々に、より充実した毎日を楽しめるようなソフトウェアテクノロジーを提供する事がアプリックスのミッションです。

アプリックスは、民生用電子機器の組み込みソフトウェア開発の先駆者として、携帯電話や AV 機器などを飛躍的に進化させるソフトウェア技術を世界中の機器メーカーに提供してまいりました。アプリケーション実行環境「JBlend™」を始めとしたアプリックスのソフトウェアを搭載した携帯電話や AV 機器は、世界各国の市場に既に6億台以上出荷されており、さらに毎年1億台以上のペースで増え続けています。

アプリックスは、提供する最新のソフトウェアによって携帯端末メーカーが革新的な機器を生み出し、その機器を使って移動体通信事業者が次世代のサービスを何億人ものユーザーに届けられるよう今後も取り組んでまいります。

1986年設立/1996年Java™のライセンス取得/2003年東証マザーズ上場/2004年台湾の iaSolution と

企業統合／2010年株式会社ジー・モードがアプリックスグループに参加

本社：東京／拠点：横須賀、那覇、北京、上海、台北、ソウル、サンフランシスコ、ボストン、ロンドン

■このリリースに関するお問い合わせ先

株式会社アプリックス IR 担当

03-5286-8436

※Aplix、JBlend、および Aplix または JBlend に関連する商標およびロゴは、米国、日本およびその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

※Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

※その他の社名、製品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。